

① 行事名(希望する日時・曜日・会場・コースなども) ② 住所(郵便番号も) ③ 氏名(ふりがな) ④ 年齢
 ⑤ 電話番号(ファクスの方はファクス番号、メールの方はEメールアドレスも) ⑥ 学校名・学年(児童・生徒のみ)
 ⑦ 返信先(往復はがきの場合)

予防接種を受けましょう

市が無料で実施している予防接種は、下表の通りです。
 市が委託している医療機関は、市コールセンター 222-4894へお問い合わせください。

詳細 区役所(1-)の健康・子ども課(ただし東区は 711-3211、南区は 581-5211)

種類	接種対象年齢	接種回数	実施時期	実施場所
ポリオ	生後3カ月～90カ月未満	6週以上の間隔で2回	5月・10月	区保健センター
3種混合 (百日咳・ジフテリア・破傷風)	第1期初回	生後3カ月～90カ月未満	3週～8週間隔で3回	委託 医療機関
	第1期追加	生後3カ月～90カ月未満	初回終了後 12カ月～18カ月後に1回	
	第2期 (ジフテリア・破傷風)	11歳～13歳未満	1回	
麻疹・風疹混合※	第1期	生後12カ月～24カ月未満	1回	区保健センター
	第2期	5歳～7歳未満 で小学校就学前の1年間	1回	
BCG	生後6カ月未満	1回	原則、4カ月児健診で実施	区保健センター

※麻疹・風疹の単独ワクチンを接種する場合には、医学的判断を必要とします。
 また、単独ワクチンは各期にそれぞれ1回ずつ接種することになります。

甲 兄・姉の幼稚園または認定園所で、
 乙 %の軽減、丙 3子目以降の場合
 は無料となります。

保育所保育料軽減の拡大

保育所保育料軽減の拡大

4月から、認可保育所に入園または認定こども園に入園している兄・姉がいる場合に、保育所保育料の割引を行います。兄・姉の人数も含めて、2子目の場合は50%、3子目以降の場合には75%を

申込、FAX、E-mail、地域保健課へ。先着60名を記入し、4月11日(木)から母子衛生研究会へ送付。(抽選)

①電動生ごみ処理機助成

内1世帯1台で200台まで。購入金額(税抜き本体価格)の半額で上限2万円。単体ディスポーザーは除く。

条件 ①自宅で使用②助成決定後に市内で購入③17・18年度に助成を受けていない④アンケートに協力。

申込前に希望機種を確認の上、はがきに上欄必要事項を記入し、5月31日(木)(消印有効)までにごみ減量推進課(市役所内/1-)へ送付。(抽選)

②堆肥化セットの販売

内対①段ボール箱セット(箱、ピートモス、もみ殻くん炭)=200円②密閉式容器セット(容器、ボカシ)=500円。1世帯1個で先着順各1,000個。昨年度購入していない世帯。

所①はリサイクルプラザ宮の沢(18-)ほか、②は北海道EM普及協会(厚別区厚別5の3)ほか。

③生ごみ処理器購入助成

内コンポスター(庭に置き、生ごみを堆肥化するバケツ状のもの)などの生ごみ処理器購入費を助成。電動生ごみ処理機や密閉式容器、段ボール箱は除く。

助成額 購入金額(税抜き本体価格)が2,000円以上=一律2,000円、2,000円未満=100円未満を切り捨てた額。1世帯

ポリオ(小児まひ) ワクチンの服用を

市では毎年5月と10月にポリオワクチンの服用を行っていきます。日時と会場は区民のページをご覧ください。

ん、風しん、BCGなどの生ワクチンを接種してから27日間を経過していない④三種混合ワクチンなどの不活化ワクチンを接種してから6日間を経過していない⑤麻疹のがんが治つてから4週間を経過していらない⑥風しん、水痘、おたふくかぜにかかるから4週間を経過していない⑦突発性発疹、手足口病などにかかるから2週間を経過していない⑧熱性けいれんを起こしたことのある場合、最終発作から3カ月を経過していない⑨そのほか、医師に服用が適当でないと判断された場合。

▲昭和50年～52年生まれの方▼ポリオの免疫を保有している方の割合が、ほかの年齢層に比べて低いため、次の場合は接種をお勧めします。①ポリオの免疫を保有している方の割合が、ほかの年齢層に比べて低いため、次の場合は接種をお勧めします。①ポリ

オウイルス常在国(アフリカ、東地中海、東南アジアなど)に渡航する②お子さんがポリオワクチンを服用する。ワクチンを服用する。

￥千120円。

詳細 市コールセンター 222-4894、HP

マタニティスクール

マタニティスクール

生ごみ堆肥化を支援します

1台で500台まで。

条件 ①自宅で使用②申し込み受け付け後に市内で購入③昨年度助成を受けていない④アンケートに協力。

申込4月14日(土)から市コールセンターへ。先着

④地域グループの活動助成

内生ごみの堆肥化に取り組む10世帯以上の20団体。

限度額 10万円。

申込代表者の上欄必要事項と参加世帯名簿(氏名)、活動内容を記入し、4月11日(木)からごみ減量実践活動ネットワーク(市役所内/1-)12階ごみ減量推進課内)へ持参。様式は自由。先着順に選考。

⑤生ごみ堆肥の受け入れ

段ボール箱か電動生ごみ処理機による乾燥生ごみ堆肥を受け入れます。

条件 ①におい・虫が発生していない②段ボール箱や丈夫なポリ袋に詰める。

所各清掃事務所ほか。

申込5月7日(月)から随时持参。平日のみ受け入れ。

詳細 ①②③⑤は市コールセンター 222-4894、④はごみ減量推進課 211-2928

区役所 (1-)の健康・子ども課 (211-2988-3222) は、
保育課 (211-5211) の健康・子ども課 (211-2988-3222) は、
添付の上、届け出。 こども園の在園証明書などを

1) 11、南区は 581-5211、
子育て支援総合センター 催し
 ▲ あそびのぼけつと